



総務 文山

編集長より

皆さんこんにちは、『治具ニュース』の編集担当の文山です。今月も関西の話題からお伝えしますね！
関西以外の方でもご存知の大阪のシンボリックな道路である御堂筋が今年で80周年を迎えました。大阪を南北に走るこの道路、幅は44mで全長は4km。結構広いし長いと思いませんか？ちなみに、この御堂筋は一方通行なんです。出来た時から一方通行かと思っていたんですが、1970年の大阪万博以降で渋滞緩和の為にそうなったと聞きました。南の方では(心齋橋)ブランドショップが立ち並ぶようになりましたが、その第一号が1996年にOPENしたチャンネルです。その理由がパリのシャンゼリゼ通りに御堂筋が似ていたからだそうです。それからはチャンネルが展覧するのであればと、他のブランドも続々と心齋橋にお店を出す様になりました。あの時にチャンネルが展覧しなかったらブランドの町にならなかったかもしれません。それでは今月もよろしくお祈りします！

メカトロテック2017に出展しました！

この度、弊社としては3度目のメカトロテックジャパンに出展させて頂きました。弊社のブースに来られました皆様方におかれましては、本当に有難うございました。
今回は、小型マシニングセンター用の治具を出展させて頂きましたが、色々と問い合わせを頂き中身のある展示会となりました。検査ゲージの引き合いも当日は多々頂き、ゲージ関係もまだまだ必要とされておられるお客様が多いと感じました。
ちなみにメカトロテックは、JIMTOFが開催されない年に隔年で開催される、名古屋の工作機械展示会です。開催されるのが名古屋ということもあって、自動車業界の方のご来場が多いのが特徴です。弊社としましては、治具とゲージのスペシャリストとして今後もお客様のニーズに応えられる様に日々努力させて頂きます。
今後ともよろしくお願いいたします。



メカトロテックの様子。すごい人出ですね！



当社ブース。これはOPEN前の様子。 弊社の社長も設営のお手伝い。

EMOショー(ドイツ)に行ってきました！

営業部長の原田でございます。この度、私自身初めてのヨーロッパ出張を体験。移動時間の長さには少し疲れましたが、ドイツのハノーバーで開催されたEMOショーの見学をさせて頂きました。
EMOショーは日本でいうJIMTOFに相当する工作機械の見本市です。日本の展示会とはまた違うコンセプトの設備及び装置を見ることが出来ました。特に手締め治具のクランプ装置でビビリ止めを兼ねたクランプユニットがアイデア物だと感じました。
また設備ではスピンドルを回すだけでなく、治具をスピンドルのように回し加工しているのを見て、これもまた日本にはないアイデアであると感じました。機会があれば、また海外の展示会を見学したいと思います。



ハノーバーの会場は日本のビッグサイトの8倍！とにかく広い！

Google YAHOO! で検索して下さい

工作機械治具 検索

工作機械治具の専門サイト
<http://kousakukikai-jigouhou.com/>
工作機械治具情報.COM

治具とバイクをこよなく愛する ライダー社長の日本周遊記



今回はドイツ・ハノーバー市！



皆さんいつもありがとうございます。東亜精機工業の十時(とき)です。営業部長原田の報告にありますように、EMOショー視察のためにハノーバーに行ってきました。今回のツアーには夕食が付いておりませんので、自分達で夕食場所を見つけなければなりません(これがまた楽しい)。初日に行ったのがホテルの目の前にある「レストランOS」です。ドイツ語と英語が併記されたメニューを読むと肉料理のお店であることが分かります。今日本で人気の「ドライエイジングビーフ」もあります。二種類のステーキを注文して4人でシェアしました。付け合せもたっぷりあり。日本人4人の胃袋は一杯になったのであります(宿泊地は、ハノーバー近郊のヒルデスハイムです)。



通常のステーキ

ドライエイジングステーキ

「治具技術ニュース」は東亜精機工業㈱の弊社とお取引のある会社や弊社営業担当と過去に担当者様・名刺交換された方へ郵送・送信しています。不用の方はお手数ですが下記にご記入の上、【FAX】06-6976-6960 までご返信下さい。ご迷惑おかけして申し訳ありません。

理由: 不用 本人不在 その他() FAX番号()